

# 一般質問ができるまで

私たち市議会議員の役割のうち、最も重要なものの一つに一般質問があります。今回の特集では、皆さんに議会について少しでも興味を持っていただけるよう、定例会の流れと併せて一般質問の裏側をご紹介します。

## 一般質問とは

議員が市長をはじめとした執行部に対して、事務の執行状況や将来の方針、課題などの行政全般について質問することです。一般質問は、市民の皆さんの声を届け、議員と執行部が話し合う貴重な機会です。足利市議会では、一般質問を行う場合にはまず通告を行います。

## 通告とは

あらかじめ議長に対して、どのような質問をするか、質問の範囲や要旨等を知らせることで。限られた質問持ち時間の中で、議員としてはしっかりとした答弁を得るために、執行部側は責任を持った回答を準備するために、それぞれにとって大切な仕組みです。

みんなにとって良いまちとしていくためには、少しでも多くの意見や声を聞きたいな。たくさんの期待に何とか応えたいけれど…

足利市の課題は分かったけど、他の市ではどんな取り組みをしているのかな？

たくさんの声の背景にある課題や問題の本質は何なのかな？よく調べなくては！



★ **他市の状況を調べる**  
★ **本市の状況を調べる**  
★ **たくさんの声を聞く**

子育てしやすい足利市を目指してほしい  
お年寄りに優しいまちにしてほしい



どうやって実現を目指そうか



2 **みんなからの多くの声をまとめるにはたくさんの時間が必要。質問する裏側ではこのような作業をしているよ。**  
**今まで調べてきた内容を基に、より多くの人が「いいね」と納得できるような質問にまとめよう！**

2 **一般質問は1年のうち4回の定例会でしか行われなないんだ。しかも、1人の質問の持ち時間は30分。この時間の中でみんなの声が伝わるように頑張らなくては！**

2 **議会運営委員会(招集告示日)**  
この会議で、一般質問を含めた定例会の日程を決定します。

★ **集めた声や調べたことを整理する**

★ **質問したいことを通告する**

★ **通告の受付開始**  
招集告示日の午後1時から本会議初日の前日午後5時までの間に、議会事務局へ通告書を提出します。

★ **事前連絡の受付**  
一般質問を行う場合には、議会の開催を知らせる招集告示日の前日の午後5時までに「一般質問をやります」と連絡します。

6月定例会の一般質問は5ページから

4

★ **一般質問**

通告は定例会初日に足利市議会のホームページから確認できるよ。

一般質問には、私たち議員も執行部も「足利市をもっと良くしたい」という強い思いを持って臨んでいるよ！



令和4年6月定例会では、公共施設の在り方や新型コロナウイルス感染症対策などの質問があったよ。

いよいよ一般質問当日です。わたらせテレビやインターネットでもご覧いただけます！



★ **中継や録画配信はコチラ**

3

★ **執行部から質問内容の聞き取りが行われる**

★ **答弁検討会**  
質問に対して、市長をはじめとした執行部が答弁を考えます。

★ **定例会初日**  
市長から予算案や人事案件などの議案に対する説明を受けます。ここからおおよそ1か月をかけて慎重に議案を審議します。

★ **質問に的確に答えられるように、通告の後に議員に対して聞き取りが行われるよ。**



★ **本会議でみんなの声を的確に届けるためには議員と執行部の十分な準備が大切!だから通告が行われているんだね。**

★ **常任委員会**  
議案の説明を受け、執行部と議論を交わします。4ページでは、その中の一部をピックアップして紹介しています。

5

★ **質問のあとは…**

★ **定例会最終日**  
これまで調べてきた内容を踏まえて議案を採決します。足利市の今後の方向を決めることから、責任感を持って判断します。



★ **これから足利市のために活動していきます**

## 一般質問に対する執行部の思い

市民の代表である市議会と市政を運営する市執行部は、いわば「車の両輪」としてお互いに独立・対等の立場から、意見を出し合い、議論を深め、協力して市民生活の向上に努めています。市議会本会議における一般質問では、将来のまちづくりや本市が抱える多くの課題、市民生活に直結したコロナ対策など、様々な分野について熱く議論しています。多くの市民の思いが込められた質問や提言に対して、市幹部職員や若手職員を交えた答弁検討会を開催し、足利市をより暮らしやすく、より魅力的なまちとするため、市役所全体で答弁の作成に取り組んでいます。議場での傍聴のほか、わたらせテレビやインターネットでも中継していますので、ぜひご覧ください。市議会と日々議論を重ね、足利市の今とこれからの必要な施策の展開を図り、協力して“誇れる故郷・足利”の実現に取り組んでまいります。

足利市長 **早川尚秀**